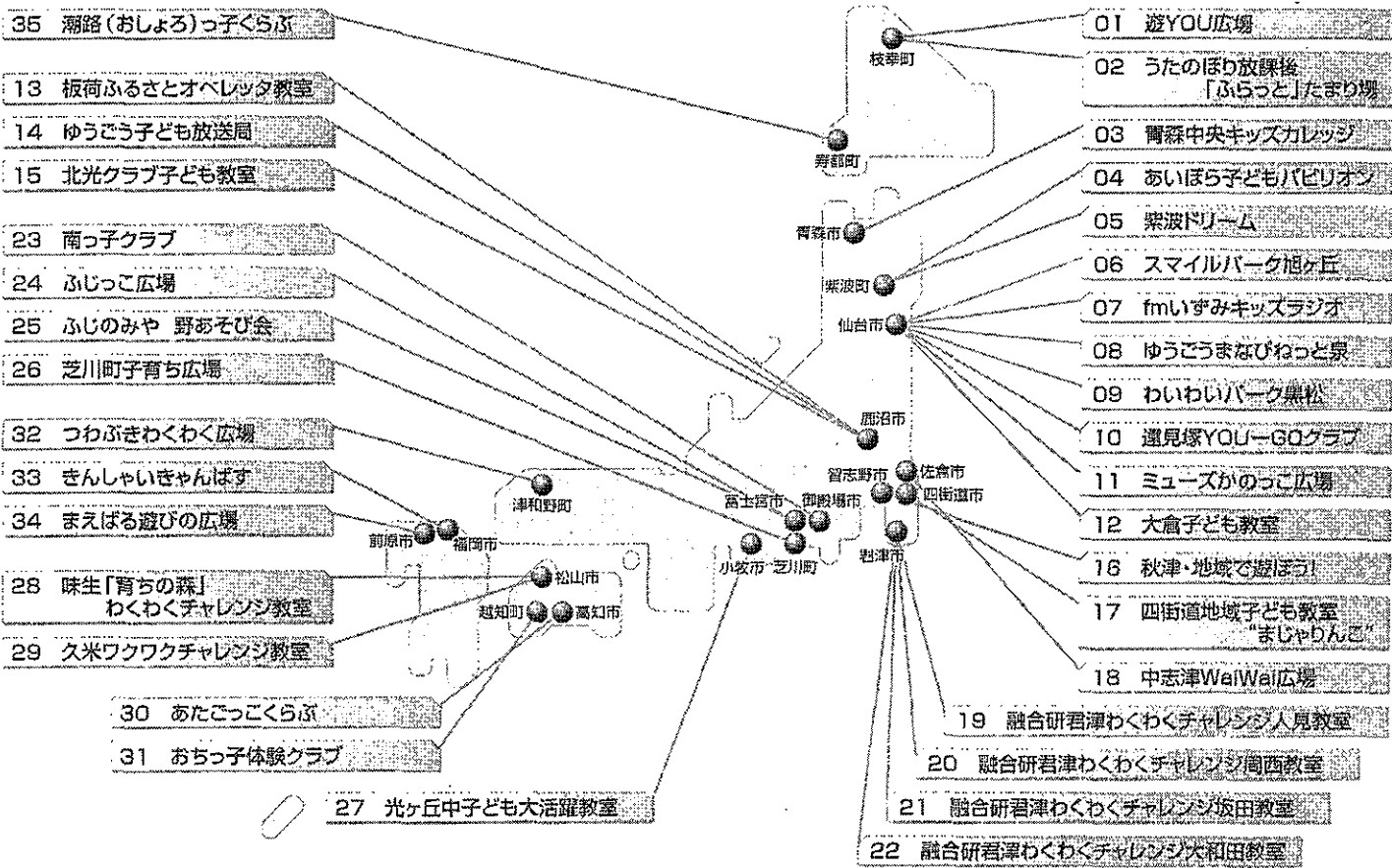


5 全国のゆうこう子ども教室

ゆうこう子ども教室は、融合研が文部科学省の委託を受けて開設する子ども教室です。全国20市町に35教室あります。教室の様子をブログ <http://blog.goo.ne.jp/yugo-kodomo/> でご覧下さい。



関係団体連絡先等登録票

運営協議会名	財団法人 五井平和財団
問い合わせ先	
(団体名)	財団法人 五井平和財団
(担当者)	事務局・業務担当ディレクター 出口 隆之 事務局・アシスタントディレクター 中山 樹
(連絡先)	
TEL	03-3265-2071
FAX	03-3239-0919
E-mail	info@goipeace.or.jp
ホームページ	http://www.earth-kids.net/ (日本語および英語)
広報のポイント	<p>「地球っ子広場」は、地域の子どもや大人たちが自由に集い、様々な楽しい活動を通して共に学びあうために当財団が全国各地で展開する「子どもの居場所」です。和気あいあいたる人と人とのふれあいの中で、異文化理解や「心と生命 (いのち)」についての体験的な理解を深める活動を通じて、子どもたちのうちに愛と調和と感謝の心を育むお手伝いをしています。</p> <p>「地球っ子広場」では、大人も子どもも「3つのお約束」として、①人に迷惑をかけない、②自分のことは自分でする、③余った力で人の手助けをしよう、を行動規範として実践しています。</p> <p>現在、下記の全国 29 ヲ所で、「地球っ子広場」の活動が展開されています。</p> <p><u>教室名、所在地、コーディネーター名、電話番号</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地球っ子広場・だて (北海道伊達市) 2. 地球っ子広場・奥州 (岩手県奥州市) 3. 地球っ子広場・仙台 (宮城県仙台市宮城野区) 4. 地球っ子広場・本庄 (埼玉県本庄市) 5. 地球っ子広場・五井 (千葉県市原市) 6. 地球っ子広場・鎌ヶ谷 (千葉県鎌ヶ谷市) 7. 地球っ子広場・大田 (東京都大田区) 8. 地球っ子広場・品川 (東京都品川区) 9. 地球っ子広場・杉並 (東京都杉並区) 10. 地球っ子広場・世田谷 (東京都世田谷区) 11. 地球っ子広場・小金井 (東京都小金井市) 12. 地球っ子広場・横浜 (神奈川県横浜市保土ヶ谷区) 13. 地球っ子広場・川崎 (神奈川県川崎市中原区) 14. 地球っ子広場・葉山よこすか (神奈川県横須賀市、葉山町) 15. 地球っ子広場・くりのこ (長野県須坂市) 16. 地球っ子広場・新潟 (新潟県新潟市) 17. 地球っ子広場・大野ひまわり (福井県大野市) 18. 地球っ子広場・ふじ (静岡県富士市) 19. 地球っ子広場・なごや (愛知県名古屋市中南区) 20. 地球っ子広場・タカラヅカ (兵庫県宝塚市) 21. 地球っ子広場・甲陽園 (兵庫県西宮市) 22. 地球っ子広場・おうじ (奈良県王寺町) 23. 地球っ子広場・徳島 (徳島県徳島市) 24. 地球っ子広場・南国土佐 (高知県南国市、土佐市) 25. 地球っ子広場・福岡 (福岡市城南区) 26. 地球っ子広場・夢つごろう (佐賀県佐賀市) 27. 地球っ子広場・熊本 (熊本県熊本市) 28. 地球っ子広場・鹿児島 (鹿児島県鹿児島市) 29. 地球っ子広場・おきなわ (沖縄県那覇市)

五井平和財団「地球っ子広場」の活動内容

【沿革】

財団法人五井平和財団内に設置された運営委員会は、平成17年度～18年度の2年間、文部科学省が推進する「地域子ども教室推進事業」(子どもの居場所づくり)の委託を受け、全国各地で多数のボランティアのご協力のもと「地球っ子広場」という名称で、「子どもの居場所づくり」を推進してきました。

「地球っ子広場」では、和気あいあいたる人と人とのふれあいの中で、地域の文化習得、異文化理解、「心と生命^{いのち}」についての体験的な理解を深める活動などを通して、子どもたちの内に愛と調和と感謝の心が育まれ、それぞれが寛容と利他の意識を自らのものとするようにと、お手伝いを続けてまいりました。その間、大人も子どもから純粋な心、無邪気な心など、たくさんのお話を学びました。大人も子どももお互いの存在に敬意を払い、共に学びあうということが私たちの目標の一つです。

展開した居場所の数は、平成17年度は全国21カ所、平成18年度は29カ所で、この間文部科学省・子どもの居場所づくり推進室、全国市区町村などの自治体・教育委員会をはじめとする行政、NGO・NPO、企業、また各国の駐日大使館、そしてすべての地域の皆様のご指導・ご協力を賜り、2年間の開催回数は、延べ3000回を越えました。

【理念と規範】

「地球っ子広場」では世代、国籍、学年などあらゆる違いを超えて、愛と笑いとユーモアを大切にして、皆の心が休まる、懐かしい居場所の創出を心がけています。

「地球っ子広場」に参加する人々は、大人も子どももみんなで次の「3つのお約束」を実践することを約束し合い、これを行動規範としています。

● 3つのお約束

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">① 人に迷惑をかけない (ひとにめいわくをかけない)② 自分のことは自分でする (じぶんのことはじぶんでする)③ 余った力で人の手助けをしよう (あまったちからでひとのてだすけをしよう) |
|---|

この「3つのお約束」を毎回の広場運営の中で確認し合い、実践してゆくことで、自ずと倫理観・モラルが育まれてゆけばと思っています。

【地球っ子広場の具体的な活動内容】

「地球っ子広場」では人格の形成に資する「心と生命」の教育を最優先としつつ、和気あいあいたる交流を展開してきました。そして子どもたちの個性や特性などに配慮しながら、同時に地域の特性を生かした活動を推進しています。

これらの活動内容を4つの分野に分け、代表的なプログラムを示せば次の通りです。

1 「心と生命」のプログラム

- 心のもつ力 ●言葉と心の大切さ ●生命の尊さ・ありがたさ
- 生命の不思議と無限の可能性
- 心を表現する喜び・平和の尊さ・芸術で心を形に・友達の長所を見つける
- 演劇にチャレンジ

2 地球理解プログラム

- 宇宙と地球の神秘・環境とリサイクル・自然との交流 ●留学生との交流
- 世界の舞踊や音楽などを通じた外国人との交流 ●民族料理の調理と会食
- 遊びを通じた異文化交流
- 地球規模での視点を育む「持続可能な開発のための教育」(国連提唱活動への参加の一環)

3 地域独自プログラム

- 武道教室(合気道など) ●茶道の心 ●俳句 ●地域の名人紹介 ●町の探検
- 盆踊り ●祭礼への参加 ●コメ作り・野菜作り ●郷土料理の調理と会食 ●郷土芸能

4 遊びとコミュニケーションプログラム

- 室内遊び…お絵かき、折り紙、あや取り、囲碁・将棋、世界の遊び、造形・図画工作
- 野外遊び…砂遊び、川遊び、おにごっこ、かくれんぼ、世界の遊び
- 読書・読み聞かせ
- その他…特定の活動を決めずに仲良く過ごす

【これからの展望】

おかげさまで「地球っ子広場」は、参加した子どもたち、保護者、指導に当たってくださった外部講師をはじめとする大勢の地域の皆様に見守られ、好評のうちに平成19年3月末を持ちまして、無事2年間の委託期間を満了し、次のステージへの飛躍を目指してゆくこととなりました。

平成19年度以降の「地球っ子広場」では、子どもの安全を心身両面から再点検すると共に、特に「心と生命」の教育に力点を置いて、地域の皆様とともに発展してゆくことを目指しています。

日本の教育をできる範囲で良くすることを目指す中で、「3つのお約束」を軸として、「心と生命」の教育に重点をおき、時代に相応しい価値観と倫理観を養える身近な場として、これからも一生懸命「地球っ子広場」の運営に努力してゆきたいと考えています。

詳しい情報は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.earth-kids.net/> (日本語および英語)

以上

(作成日 平成 19 年 2 月 2 日)

【活動の一コマ】



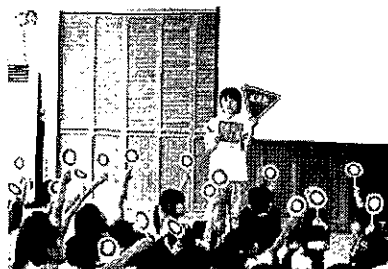
茶道を体験



消防署の方々が来て消火活動を学ぶ



みんなで万華鏡作り



交通安全を学ぶ



一本の鉛筆から世界を知る



みんなでシャボン玉飛ばし

関係団体連絡先等登録票

運営協議会名	おんがくっ子塾運営協議会
問い合わせ先	
(団体名)	財団法人音楽文化創造
(担当者)	事業局 局長 輪湖 ^{わかこ} 一男
(連絡先) TEL FAX E-mail	TEL 03-5256-2766 FAX 03-5256-2767 E-mail : info@onbunso.or.jp
(ホームページ)	URL : http://www.onbunso.or.jp
広報のポイント	<p>(財)音楽文化創造は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」(略称：音楽振興法)に基づいて音楽文化の振興、及び生涯学習の推進を目的として、平成8年に設立されました。</p> <p>おんがくっ子塾は、音楽振興法の趣旨に基づいて当財団が養成、認定した生涯学習音楽指導員(全国1,400名)の研究会ネットワーク(全国31都道府県)により、「音楽で心の居場所づくり」というコンセプトの元に、地域子ども教室を展開しています。更にネットワークでは文化庁の地域文化振興事業(文化芸術による創造のまち支援事業、学校への芸術家等派遣事業など)にも取り組んでいます。</p> <p>また、当財団では音楽振興法の趣旨に基づき、学習環境の整備の一環として国民に広く音楽を普及するために「音楽検定(音検)」を実施しています。</p>

おんがくっ子塾は、 (財) 音楽文化創造が実施しています。

● (財) 音楽文化創造について

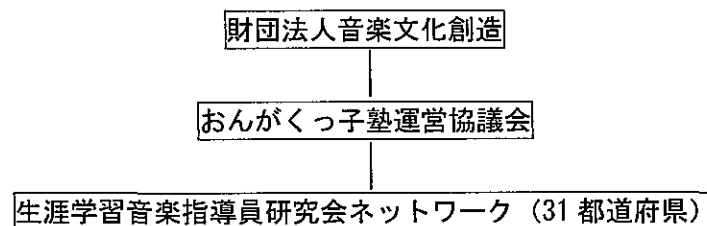
(財) 音楽文化創造は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」(略称：音楽振興法)に基づいて音楽文化の振興、及び生涯学習の推進を目的として、平成8年に設立されました。

● 生涯学習音楽指導員について

(財) 音楽文化創造では、音楽振興法の趣旨に基づいて、地域の音楽学習や音楽活動の活性化を図るため、生涯学習に視点をおいた音楽指導者の養成をめざした講習会を実施しています。生涯学習音楽指導員は、この講習会を修了し資格を認定された指導員で、現在、全国で1,400名の認定指導員が活躍しています。

さらに、指導員としての資質の向上と活性化を図るとともに、生涯学習音楽指導員の社会的評価と活動の基盤づくりを促進することを目的として、生涯学習音楽指導員研究会ネットワークが全国31都道府県で組織されています。

おんがくっ子塾は、この生涯学習音楽指導員研究会ネットワークにより運営されています。



● 音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律 (音楽振興法)

【目的】第1条 この法律は、音楽文化が明るく豊かな国民生活の形成並びに国際相互理解及び国際文化交流の促進に大きく資することにかんがみ、生涯学習の一環としての音楽学習に係る環境の整備に関する施策の基本等について定めることにより、我が国の音楽文化の振興を図り、もって世界文化の進歩及び世界平和に寄与することを目的とする。

おんがくっ子塾は、 音楽で心の居場所をつくります。

●みんなで音楽を楽しむと、みんな元気、仲間になります。

軽快なリズムや美しいハーモニーが聞こえてくると、誰もが思わず耳をすまします。ときには一緒に身体を揺らし、くちずさみます。音楽には、人を楽しくする力があります。

この音楽の力を地域の子どもたちの居場所づくりに役立てようという活動が、おんがくっ子塾です。音楽を通して、子どもたちが学年の違う子と自由に遊びながら学び、地域の人々と交流したり、自分の考えをしっかりと伝える力を育みます。

教室の運営にあたるのは、(財)音楽文化創造が認定した、生涯学習音楽指導員です。この、音楽についての深い素養と音楽教育についての幅広い知識をもつ指導者によって、心に大きな潤いをもたらすプログラムが展開されます。

展開事例

【西宮子ども音楽セミナー】兵庫県

◆地域に住む、いろいろな学年の友達ができます。



5月から7月までの土曜日、計10回にわたって「わいわいアンサンブル」を開催しました。参加したのは、6～14歳の40名。小学校低学年が3分の2ほどです。中学3年生のプラスバンド体験者もいましたが、ほとんどが楽器未体験でした。

ハンドベルや琴、バイオリンを演奏するプログラムでは、この楽器は初めてという子どもたちが興味しんしんで音を出し、合奏。手話コーラスもまじえたリズム楽器のときは、進んで前に出て手話を披露したり、このときとばかり大きな声で歌う子もいて、すごいエネルギーに。

子どもたちがノリノリ、付き添いの父母も手拍子で楽しむこともたびたびで、まさに音楽は魂の薬、砂漠のオアシスと感じました。

保護者の方から「地域活動を通して、いろいろな年齢の子どもたちと活動できるのは、貴重だと思います」「学年を飛び越えた交流が、音楽を通してできたことをうれしく思います」など、異学年の友達ができたと喜ばれている感想が多く寄せられました。

ここに来ることで、音楽が楽しくなり、子どもたちが友達の幅を広げることができ、また保護者の方同士が知り合いになれば、素晴らしいと思います。